

## 令和8年度「情報通信月間」東北総合通信局長表彰

## 【個人】

(敬称略:五十音順)

被表彰者	主な功績
栗原 由紀子 くりばら ゆきこ	東北電気通信消費者支援連絡会の座長として多年にわたり卓越した見識と指導力をもって電気通信サービスにおける消費者保護の諸問題解決に尽力し、電気通信サービスの安心・安全な利用環境の構築に多大な貢献をされた。

## 【団体】

被表彰団体	主な功績
青森県立十和田工業高等学校 (校長 岩井 友之) いわい ともゆき	電気通信の工事担任者等の資格取得に向けた教育に積極的に取り組み、多くの合格者を輩出するなど ICT 人材育成に多大な貢献をされた。
秋田県男鹿市 (市長 菅原 広二) すがわら こうじ	災害発生時における迅速な状況把握と地域住民への的確な情報提供を図るため、LPWA 対応 IoT 水位計センサー及び IP カメラによる河川監視体制を整備し、水位データの一元管理と住民向けリアルタイム映像配信を実現することで、地域の安心・安全な暮らしの実現と情報通信技術の発展に多大な貢献をされた。
Web×IoTメイカーズチャレンジPLUS秋田運営委員会 (主査 伊藤 桂一) いとう けいち	IoT システム開発者を志す若者を対象に、地域イベント「Web×IoTメイカーズチャレンジPLUS in 秋田」を2023年度から3年連続で開催し、若者に対して地域課題の解決を目指すIoTハッカソンの場を提供するとともに、モノづくりを通じて、地域におけるICT人材及びIoTエンジニアの育成に多大な貢献をされた。

被表彰団体	主な功績
株式会社ニューメディア (代表取締役社長 金子 敦)	一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟東北支部長及び事務局を二カ年に渡り務め、ケーブルテレビ事業の発展に尽力するとともに、災害フォーラムを通じて東日本大震災等の脅威・教訓を後世に伝承する取組を行うなど地域における情報通信分野の発展に多大な貢献をされた。